



記者発表資料	
平成29年4月14日	
担当課 (担当者)	こども家庭課 (竹間 恭子)
電話 (内線)	20-3460 (4240)

県内の市町村で初となる子どもの貧困対策計画

「鳥取市子どもの未来応援計画」を策定！

—すべての子どもたちが夢と希望を持って成長していける鳥取市を目指します—

本市では、「鳥取市創生総合戦略」の柱の一つとして、次世代を担う”ひとづくり”を掲げ、あらゆる市民が暮らしやすい環境の整備を目指して、様々な取り組みを行っています。

この度、鳥取県内市町村では初めて子どもの貧困対策を総合的に推進する「鳥取市子どもの未来応援計画」を策定しました。

「鳥取市子どもの未来応援計画」

1. 基本目標

「鳥取市の未来を担う子どもが、家庭の経済状況に関わらず、自分らしく豊かで幸せな生き方をみいだしていく力を育むこと」を目指して、教育や学びを保障し、健やかに育ち成長できる環境を整えます。

2. 目標達成のため4つの施策

- (1) 育ちと学びの保障： 妊娠期からの切れ目のない相談支援など 4項目
- (2) 生活基盤の安定： 子育て世帯への経済的支援など 4項目
- (3) 地域社会とのつながりと居場所づくり： こども食堂や学習支援等を包含した多角的居場所の拡充など 2項目
- (4) 子どものための包括的支援の拡充： 子どもの支援に関わる関係機関・団体等のネットワークづくりなど 3項目

3. 計画期間

平成29年度から平成33年度までの5年間

「平成29年度の主な取り組み」

- (1) スクールソーシャルワーカーの配置 当初予算額：8,300千円
スクールソーシャルワーカーによる支援を充実するため、1人増員し6人体制へ。
目標値（平成33年度）⇒10人
- (2) こども食堂の設置個所数 当初予算額：8,298千円
こども食堂などの居場所づくりを実施する3団体の立ち上げに要する経費や運営費を助成。
目標値（平成33年度）⇒17箇所
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の創設 当初予算額：300千円
高等学校を卒業していないひとり親家庭の親とひとり親家庭の子の学び直しの経費を助成。
- (4) そのほかにも関係機関のネットワーク「子どもの貧困対策地域協議会（仮称）」の設置や専門の推進コーディネーターの配置など支援体制づくりを進めていきます。